

プロジェクト **ASAF 対応**項目 **本日の審議事項**

I. 本資料の目的

1. 本資料は、本日の企業会計基準委員会（以下「当委員会」という。）においてご議論いただく事項についてご説明することを目的としている。

II. 2023 年 3 月開催 会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）への対応

ASAF 会議における議題

2. 2023 年 3 月 27 日及び 28 日にロンドンで開催予定の ASAF 会議では、以下の議題について議論することが予定されている。

議 題	発表者	予定 時間	参照 ページ
プロジェクトの近況報告と次回 ASAF 会議の議題	IASB	15 分	2
持分法	IASB	90 分	2
料金規制対象活動	IASB	90 分	3
開示に関する取組み ― 公的説明責任のない子会社：開示	IASB	90 分	3
IASB と ISSB のコネクティビティ	IASB	90 分	3
基本財務諸表	IASB	120 分	4
企業結合 ― 開示、のれん及び減損	IASB	90 分	4

各議題の対応方針

3. 前項に記載した各議題への対応については次項以降のとおりである。

(プロジェクトの近況報告と次回 ASAF 会議の議題)

4. アジェンダ・ペーパーでは、2023 年 7 月 10 日及び 11 日に開催予定の次回 ASAF 会議について、以下の議題が提案されている。本議題に関して、当委員会において審議を行うことは予定していない。

(1) (財務諸表における) 気候関連リスク

国際会計基準審議会 (IASB) で最近開始された (財務諸表における) 気候関連リスクに関するプロジェクトの初期的リサーチの一部として、ASAF メンバーに意見を求める。

(2) 引当金 — 的を絞った改善

IASB の IAS 第 37 号「引当金、偶発負債及び偶発資産」に係る最近の議論について、ASAF メンバーに助言と意見を求める。

(3) 無形資産

2021 年 8 月 27 日に欧州財務報告諮問グループ (EFRAG) が公表したディスカッション・ペーパー「インタンジブルズに関するより良い情報—最善の方法はどれか (Better information on intangibles—Which is the best way to go)」に対して寄せられたフィードバック及び当該フィードバックに対する現在の EFRAG からの提案が紹介される。

(持分法)**議題の概要**

5. 本セクションでは、IASB ボード会議でこれまでに暫定決定された、重要な影響力を維持した状態における投資者の持分の変動及び損失の認識の 2 つの論点に関する潜在的な影響について、ASAF メンバーに意見を求めるとされている。

ASBJ の対応方針

6. 本議題は、第 132 回 ASAF 対応専門委員会 (2023 年 3 月 13 日開催) において審議を行っており、ASAF 会議では同専門委員会の審議を踏まえて適宜対応する予定である。このため、当委員会において審議を行うことは予定していない。

(料金規制対象活動)議題の概要

7. 本セクションの目的は、公開草案「規制資産及び規制負債」に関する IASB ボード会議の再審議のアップデートを共有し、範囲及び合計許容報酬に関して ASAF メンバーの意見を求めることとされている。

ASBJ の対応方針

8. 本議題は、第 17 回料金規制会計専門委員会（2023 年 3 月 15 日開催）において審議を行っており、ASAF 会議では同専門委員会の審議を踏まえて適宜対応する予定である。このため、当委員会において審議を行うことは予定していない。

(開示に関する取組み — 公的説明責任のない子会社：開示)議題の概要

9. 本セクションでは、IASB が 2021 年 7 月に公表した公開草案「公的説明責任のない子会社：開示」で示された基準書案を適用した場合の影響の分析に関して ASAF メンバーに助言を求めるとされている。

ASBJ の対応方針

10. 本議題は、第 64 回ディスクロージャー専門委員会（2023 年 3 月 15 日開催）において審議を行っており、ASAF 会議では同専門委員会の審議を踏まえて適宜対応する予定である。このため、当委員会において審議を行うことは予定していない。

(IASB と ISSB のコネクティビティ)議題の概要

11. 本セクションでは、IASB 副議長と ISSB 副議長から IASB と ISSB のコネクティビティに関する最新情報が提供され、ASAF メンバーによる質疑応答が予定されている。

ASBJ の対応方針

12. 本セクションにおいて、ASAF メンバーは事前にコメント又は質問の有無を問われていない。このため、ASAF 会議では議論の状況を踏まえて適宜対応する予定であり、当委員会において審議を行うことは予定していない。

(基本財務諸表)**議題の概要**

13. 本セクションでは、ASAF メンバーに、基本財務諸表プロジェクトについてアップデート情報が提供されるとともに、以下について ASAF メンバーからインプットを求めるとされている。

(1) 新 IFRS 会計基準の移行期間及び発効日を決定する際に IASB が考慮すべき点について

(2) 新 IFRS 会計基準とともに公表される影響分析の開発に役立て、又、関係者にとっての期待される便益及びコストを理解するための情報

ASBJ の対応方針

14. 本議題は、第 64 回ディスクロージャー専門委員会（2023 年 3 月 15 日開催）において審議を行っており、ASAF 会議では同専門委員会の審議を踏まえて適宜対応する予定である。このため、当委員会において審議を行うことは予定していない。

(企業結合 — 開示、のれん及び減損)

15. 本セクションでは、企業結合 — 開示、のれん及び減損プロジェクトにおいて、今後 IASB で議論することを予定しているのれんを含む資金生成単位 (CGU) の減損テストの有効性の改善及び簡素化について、ASAF メンバーに意見を求めるとされている。

16. 本日は、議題の概要を別紙にて説明し、ASBJ 事務局の気付事項についてご意見を伺いたい（審議事項(2)-2）。

以 上